

実施クラス	実施日	実施保育者名
4.5 歳児 デイジー、クローバー 組	11 月 26 日 (水)	河口 優香

● 実施計画

活動テーマ		
「町にはどんな英語がある？」		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
英語学習を通して身の回りにある英語に興味を持ち、目が向くようになっていた。街歩きをする中で、どのような英語があるのかを探した。		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	【英語活動①】 ・「the alphabet song」を歌う。 ・パパッと英語タブレットで英語の音やリズムに触れる。 ・身近な乗り物を英語ではどんな単語になるか知る。	・駅前に行くことが予想されるので、車通りや人通りの少ない安全なルートを通るようにする。 ・英語表記を見つけたら、日本語や周りの環境からどのような意味なのか考えられるようアドバイスする。 【準備物】 ・パパッと英語タブレット ・モニター ・iPad
10:30	【探究活動②】 ・街歩きをする前に、英語がありそうな場所や建物を予想し、話し合う。 ・街に出て英語を探してみる。 英語を見つけたら、どんな意味で書いてあるのかを話し合う。	
16:00	サークルタイムで活動中に見つけた英語を発表する。	
16:20	終了	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<p>・街探検を活動で取り入れていたので、英語学習を組み合わせることで日常の遊びの延長として楽しみながら英語を探る姿があった。</p> <p>・英語の響きが日本語の響きとは違うことに気づき、不断死していない言語に触れることを楽しむ</p> <p>・パパッと英語で乗り物の名前を知り、日常にあるものを英語で何というか考えようとする事ができるような環境を作った。</p>	<p>・英語表記を見つけると、「これは地図の近くにあるから場所が描いてあるのかな。」</p> <p>「英語を使う人に分かるように書いてあるのかな。」</p> <p>「じゃあ、これはなんて書いてあるのかな」</p> <p>「英語を見たい人が喜びね」</p> <p>「長く書いてあるね。なんて書いてあるんだろう」</p> <p>「あっ、これ見たことあるよ」</p> <p>「なんだかこれは、こっちですって書いてあるんじゃない？」</p> <p>「読めたら楽しいね」</p> <p>など、英語表記の意味や存在そのものにも興味を向ける姿があった。</p>

振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<p>・住んでいる街や身の回りには英語表記がたくさんある事に気が付くと、生活そのものが英語学習に繋がっていくと感じた。子どもの知的好奇心を引き出すことができるよう、身の回り乗せ活や遊びに紐づけて英語を学んでいけると思う。</p>	<p>子どもたちが日常的におこなっている街探検をする中に、子どもが興味を持っている「英語表記」というテーマを保育者がなげかけたことで、いつもの街探検が英語表記を発見するたびに、子どもたちは発見の喜びに沸き、関心が膨らんで、感動が大きくなっていきました。子どもの問いに大人が共感しながら大人と子どもが共主体で街探検で英語に触れることを経験しました。</p> <p>想像したり、イメージしたり、読む人側の気持ちになってみたりして他者の想いをおもひかかせる経験も出来ました。</p> <p>街には英語を覗きたい人が多くいて、日々生活をしていく中で、日本語だけでなく、「英語」を大切にしている人が身近にいる、ということを感じ、多文化理解への土台になってくれたらうれしく思います。</p>